

# 大阪・関西万博開催に向けた意見

御所属 関西広域連合委員 神戸市長 御名前 久元 喜造 様

## 1. 2025年の大阪・関西万博に何を期待しますか。

(是非すべきこと、また、するべきではないこと、後世に残すべきもの等)

- 万博の大阪・関西での開催は、全世界に向けて関西の存在感を示す絶好の機会。
- 東京一極集中に対する関西の発信力向上にもつながる。
- 訪日外国人旅行者の増加などにより、関西に大きな経済効果が期待される。
- G20 大阪、ラグビーワールドカップ、ワールドマスターズ関西 2021 から 2025 年万博にかけて、関西が世界中から注目される。関西の元気を見せる好機。

## 2. 大阪・関西万博で見せるべきコンテンツは何でしょうか。

(例：最先端技術の実証、SDGs 達成への貢献、ライフサイエンス分野との連携等)

関西の強みを生かしたコンテンツ×万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」

- 先端医療（関西には京都、大阪、神戸に再生医療等の先端医療産業が集中）神戸においても、世界を代表する医療クラスターを目指し医療産業都市構想を推進しており、関連した取り組みを行いたい。
- 高齢者が安心して暮らすことができるまちづくり。（だれもが経験するかもしれない認知症等に対して社会全体で対応）
- 脱炭素化への挑戦（水素社会実現に向けて）への関西各地の取り組み
- AI 等最先端技術の活用・実証（会場内・会場と駐車場等を結ぶ交通の自動運転化、待ち時間を予測した会場運営）
- 日本・関西の防災・減災のノウハウの発信（阪神・淡路大震災（1995）、鳥取中部地震（2016年）、東日本大震災（2011年）、大阪府北部地震（2018年）等これまでの災害や今後想定される南海トラフ地震に対する防災力）ハード対策だけでなくソフト対策含めて。

**3. 会場計画及びインフラ整備について、新たなアイデアや御意見をお願いします。**

(例：会場のデザイン、水面や緑地の利活用、待ち時間のない万博とするための手法、災害対策、暑さ対策等)

- 万博会場となる夢洲と神戸や関西各地を結ぶ海上交通×関西各地の特性を生かした関連イベントを開催し周遊を促す。

これらにより回遊性が高まり、万博の効果を各地に波及させることが可能

海上交通は、交通の分散化による道路の渋滞対策にも寄与。災害時の代替経路にもなると考えられる。

- 暑さ対策

昨夏の記録的な猛暑のように健康への影響が懸念される。神戸市ではまちづくりから住まい方などの観点から異常高温対策を研究。

**4. そのほか、御自由に御意見をお願いします。**

以上